

## 愛知県アイバンク協会創立40周年 目の愛護デー記念式典を開催

「愛知県アイバンク協会創立40周年 目の愛護デー記念式典」が10月11日（火）、愛知県医師会館において愛知県、名古屋市、県・市教育委員会及び県・市医師会の後援を得て、献眼者ご遺族、ライオンズクラブ、不老会、行政機関並びに関係団体の方々のご臨席をいただき、厳粛に執り行われました。

式典は本協会の加藤史典常務理事の「開式のことば」で始まり、アイバンク開設以来これまでにご献眼いただいた5,777名の御霊にご参列者全員による黙祷をささげました。

続いて、本協会の寺崎理事長から主催者を代表して、献眼者及びご遺族様のご理解・ご協力に対し、謝意が述べられました。（全文2ページ）

その後、平成27年9月から28年8月までの一年間にご献眼されたご遺族様が、白い菊に囲まれた「献眼者之霊」に順次献花され、寺崎理事長から厚生労働大臣の感謝状と記念品が手渡されました。

次に、ご来賓の愛知県健康福祉部技監丸山晋二様から大村秀章愛知県知事様のご



献花と感謝状贈呈

挨拶の代読、名古屋市健康福祉局参事山田敬一様から河村たかし名古屋市長様のご挨拶の代読、そして、公益社団法人愛知県医師会理事 榎尾富二様から柵木充明愛知県医師会会長様のご挨拶が代読されました。（全文2・3ページ）

引き続き、ご来賓としてご出席された愛知県議会健康福祉委員長 森井元志様、公益財団法人不老会理事長 北村直哉様、ライオンズクラブ国際協会334-A地区献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚委員長 山田新義様が紹介されました。

また、厚生労働事務次官 古屋範子様からのメッセージが披露されました。（全文3ページ）

次に、愛知県アイバンク創立40周年を記念して、これまで、アイバンク事業に多大なご協力をいただきました7病院、4団体様（1ページ）に理事長より、感謝状、記念品を贈呈しました。

次に、当アイバンク開設以来これまでにご献眼いただいた5,777名の御霊に対し、参列者全員が献花しました。

最後に、本協会の中村誠理事の「閉式のことば」をもって式典を終了しました。

なお、理事長あいさつ、来賓あいさつ、厚生労働副大臣メッセージ、11協力団体は、別途記載してあります。

### 協力団体表彰

アイバンク創立40周年にあたり11団体に角膜移植促進事業の推進に貢献されたその功績を称え感謝状、記念品を贈呈し感謝の意を表しました。

- |                        |                            |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 名古屋大学医学部 眼科学教室 様    | 7. 独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 様 |
| 2. 名古屋市立大学医学部 眼科学教室 様  | 8. ライオンズクラブ国際協会334-A地区 様   |
| 3. 藤田保健衛生大学医学部 眼科学教室 様 | 9. 公益財団法人 不老会 様            |
| 4. 愛知医科大学医学部 眼科学講座 様   | 10. 愛知県救急医療情報センター 様        |
| 5. 医療法人社団同潤会 眼科杉田病院 様  | 11. 愛知県眼科医会 様              |
| 6. 医療法人湘山会 眼科三宅病院 様    |                            |



名古屋大学医学部 眼科学教室様に感謝状贈呈



目の不自由な人のために **愛の光を…**

公益財団法人 **愛知県アイバンク協会** 

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目15番23号 ライオンズマンション久屋公園219

**TEL (052) 263-0832 FAX (052) 263-0905**

**<http://www.aichieyebank.org/>**

**E-mail: [info@aichieyebank.org](mailto:info@aichieyebank.org)**

## 主催者あいさつ

公益財団法人 愛知県アイバンク協会 理事長 寺崎 浩子



寺崎理事長 あいさつ

本日は、ご来賓の皆様、献眼者ご遺族の皆様、またライオンズクラブ始め関係団体の皆様、大変ご多忙のところ、ご出席いただき、厚くお礼申し上げます。

主催者を代表いたしまして、一言ごあいさつを申し上げます。

当協会は昭和50年8月に財団法人愛知県眼衛生協会として愛知県知事から認可され、昭和51年1月に厚生大臣から眼球提供あっせん業の許可を受け、「眼の銀行」であるアイバンクを開始しました。

それ以来、眼科領域における公衆衛生の向上を図るとともに、角膜移植の普及促進、県民の福祉の向上に寄与することを目的として事業を行い、平成24年4月には、公益財団法人愛知県アイバンク協会に認定されました。

本年、創立40周年を迎えることができましたのも、ご出席の皆様方始め関係団体のご支援の賜と感謝申し上げます次第であります。

この間、崇高な御意志をもってご献眼くださいました5,777名の方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

昨年9月から本年8月までの一年間に、143名の方にご献眼いただき、厚生労働大臣から感謝状が交付されました。

ご献眼にご同意いただきました、ご遺族様に改めて深く感謝申し上げます。

その崇高なご意思に基づく献眼によりまして、これまでに、5,712名の方が、角膜移植手術を受けられ、視力を回復し、社会復帰をすることができました。

このことは、本人はもとより、ご家族様の喜びもひとしおのものがあるかと思

います。そのことが、私達アイバンク事業に携わる者には、喜びでもあり、また、励みでもあります。

これは、眼球を提供していただいた故人のご意思も当然でございますが、献眼という、かけがえのない崇高な精神に同意された、ご遺族の皆様方の、深いご理解と、ひとかたならぬご苦勞・ご協力があり実現したもので、ここに、厚く、お礼申し上げる次第であります。

しかしながら、角膜移植を取り巻く環境は依然として厳しいものがあり、移植手術を待ってられる患者様は、まだ多くおみえで、患者様にとっては、大変、困難な生活を余儀なくされておられます。

私共といたしましては、こうした患者様が一日でも早く、光を取り戻すことが出来ますよう、アイバンク活動の維持・発展に、引き続き、全力で行ってまいります。

終わりに、献眼者のご遺族様、また、本日ご出席いただきました愛知県、名古屋市、医師会及びライオンズクラブ・不老会を始め関係機関・団体の皆様へ、今までにも増して、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 知事あいさつ

愛知県知事 大村 秀章

目の愛護デー記念式典の開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

まず、この1年の間に、アイバンク事業に賛同され、献眼されました143名の方々の御冥福をお祈り申し上げます。また、本年度は、公益財団法人愛知県アイバンク創立40周年という節目の年であり、これまでの長きにわたるひたむきな活動に、敬意を表するとともに、献眼された方々の尊い善意と、御遺族様の深い御理解と御協力に対しまして、深く感謝の意を表する次第であります。

さて、このアイバンク事業は、医学の進歩と献眼という善意が結実して初めて成り立つものであり、目の不自由な方々

にとりましては大きな希望であります。これまでに、多数の目の不自由な方々が角膜移植を受けられ、多くの方に光と大きな喜びをもたらしてまいりました。

本県は、全国に誇れるほど献眼者数の多い県でございます。これも、公益財団法人愛知県アイバンク協会を始め、愛知県眼科医会、不老会、ライオンズクラブ、愛知県医師会など関係者の皆様方の永年にわたる御尽力と御支援の賜であり、厚く御礼申し上げます。

なお、臓器移植ネットワークからの献眼数は、未だ低い水準にございます。県といたしましては、県民の皆様方に臓器移植について知っていただき、意思

表示をしていただくことが、重要であると考えており、引き続き皆様方の御協力を得て、目の不自由な方々が1人でも多く光を取り戻すことができますよう、今後とも広報活動を始めた普及啓発を行ってまいります。

本日御参集いただいております皆様方におかれましては、献眼されます方々の尊い善意から始まるアイバンク活動の輪が、ますます広がりますよう、御理解と一層の御協力をお願い申し上げます。

終わりにあたりまして、御遺族様始め本日御参集の皆様方の御多幸をお祈り申し上げ、あいさつとさせていただきます。

## 名古屋市長あいさつ

愛知県アイバンク協会が、創立40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

また、本日、ここにお集まりの皆様方におかれましては、日頃から、市民の健康と地域医療の向上に多大なご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

アイバンク事業につきましては、昭和51年に事業を開始されて以来、平成28年8月末までに、登録者が累計で14万人を超え、そのうち、目の不自由な方々

に希望の光を届けようとの崇高なご遺志に基づき献眼いただきました件数につきましても、5,777人の方から7,512の角膜を提供いただくなど、全国でも有数の実績をあげてこられました。

これもひとえに、ご提供者やそのご家族の善意とともに、医療機関や関係者の皆様方の永年にわたるご熱意とご努力の賜物であり、深く敬意を表するものでございます。

愛知県内では、現在も126人ほどの

名古屋市長 河村 たかし

方々が角膜移植手術を待っておられると伺っております。

皆様方のご活動が今後とも一層の広がりをみせ、1人でも多くの方々に、1日も早く温かい光が届けられますよう願いたしております。

最後に、愛知県アイバンク協会並びに、愛知県眼科医会のますますのご発展と、皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

## 医師会長あいさつ

公益社団法人 愛知県医師会 会長 柵木 充明

平成28年度「目の愛護デー記念式典」が開催されるにあたりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

昨今、医学医術が急速に進歩し、医療を取り巻く情勢も厳しさを増す中、愛知県アイバンク協会におかれましては、寺崎理事長を始め関係各位が、常に眼衛生に関する知識の普及啓発にご努力をなされておられますことに対しまして、敬意を表するものであります。

愛知県アイバンク協会並びに愛知県眼科医会の皆様方には、心からお礼申し上げます。

本日は献眼して頂きました方々に、厚生労働大臣感謝状の伝達がされましたが、献眼されました故人の尊い善意と、ご遺族のご理解、ご協力に対しまして、この場をお借りいたしまして、重ねて厚く

お礼申し上げます。

この目の愛護デーというのは、80年以上の歴史があります。昭和6年に中央盲人福祉協会の提唱により、失明予防の運動として、活動を始められたのがきっかけであり、現在では厚生労働省が主催となって毎年目の健康に関する活動が全国的に行われております。

言うまでもなく、目は外部からの情報を得るために最も重要な器官であります。近年、パソコン、スマートフォンなどの急速な普及により目を酷使することが増加してきております。

そういう意味でも、今後、より一層県民の方々に対し、目に関する健康の保持増進等に関する啓発が必要になってくると思っておりますので、本日ご列席の方々にはより一層のご尽力を賜りますよう

お願い申し上げます。

さて、愛知県医師会におきましては、昭和60年4月からアイバンクの窓口を設置して献眼情報の受付及び伝達の業務を24時間体制で行っており、昨年度は157名の角膜提供に関する取り次ぎ業務に関与させていただきました。

一人でも多くの方々に光を取り戻すことが出来るよう、関係各位のご支援のもと、今後更なる事業の推進をしていく所存であります。

最後になりましたが、愛知県アイバンク協会は、今年度、創立40周年と伺っておりまして、大きな節目の年でございます。関係団体等との結束をさらに強固にして、この事業がますますご発展されます事を祈念申し上げます。簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。

## メッセージ 厚生労働副大臣 古屋 範子

崇高なお気持ちによる献眼が、目の不自由な皆様の光となり、人生に希望を与えてくださった方々に対して、心からご冥福をお祈りするとともに、改めて深く感謝申し上げます。

また、創立40周年を迎えられる公益財団法人愛知県アイバンク協会の皆様、愛知県眼科医会の皆様をはじめ、地域の関係者の方々におかれましては、日頃より角膜移植の推進のため、多大な御貢献をいただいております

ことに対して、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省としましては、国民の皆様へ角膜移植を含む移植医療についての御理解がより一層深まるよう啓発活動を進めるとともに、法の下で公平・公正な移植が行われるように引き続き努力していく所存です。

今後とも、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。私の挨拶といたします。

献眼者

# ご遺族 の手記

## ● 「ALSを宣告されたその日から」

(名古屋市) 徳田 美津子

～ 医学のお蔭で今まで生きてこれたことに感謝 ～

人生はむごいものだと思います。

10年位前、このあたりで健康に気をつけて老後と思ったその頃から予兆があった。歩く時に私はいつも小走りに歩かなければついていけなかったが、主人の歩きが遅くなり始めたのだった。会社を退職してからブラブラしていたからと思っていました。年々筋肉が落ち、好きだった日曜大工もできなくなった。「リモコンが手から落ちる」「茶碗を持ちたくない」「ごはんはやわらかく炊いてほしい」「おかずを噛むのがめんどう」「散歩に時間をかけても歩数計が出ない」「力仕事はお前がやれ」と毎日色々文句ばかり。そして、とうとう主治医からの宣告は、69歳でALS（進行性の筋萎縮性側索硬化症）と診断が下りました。私と娘は前もって調べておいて見当がついていました。現実とその病気と戦っているアイスバケツでALSを知ってもらおうとニュースにもなったヒロさんこと藤田マサヒロさんと昔クイズダービーに出て人気だった篠沢教授の映像を見て知っていましたが、やっぱりショックは大きかったです。私は娘といっばい泣きました。むごい!!! 本人はその病気がどのように最後を迎えるのか想像もついていなかったのです。その日の帰りの車の中で私は主人にきつい口調で言ってしまったのです。いつかそのうち人口呼吸器をつけ胃ろうを付けるのかを問い、「もしそれを希望する

なら10年位動けないまま生きることが出来ると思うが動けなくなってゆくあなたの前で私が先に死んでゆくと思う」と告げました。なぜならその頃、私の心臓は悲鳴をあげていました。2012年に心房細動の治療の為、カテーテルにてアブレーション治療を受けましたが、時々調子が悪くなり不整脈を感じていました。主治医から主人の今後は「針のむしろ」です。と一言。通院している間に月ごとに悪くなってゆく病状。特効薬は無い。進行を遅らせるだけ。ゆっくりだけど歩いて診察に行っていたのに半年も経たないうちに車椅子になり、また半年も経たないうちに寝返りも出来なくなり、トイレ介助、入浴介助、食事介助、1日3回ヘルパーさん、1日1回看護師さんに来て頂き朝から晩ごはんまでお世話になりました。夜はどうしても私が介助しないとダメな寝前のトイレ介助、「立ってトイレに行きたい」を最後まで自宅に居る時は手伝っていました。ベットから立ち上げる時一緒に転んで主人を支えながら立ち上がるのに私の心臓は爆発しそうでした。私の体も音を立てるように壊れていったのです。主人の事はヘルパーさん、看護師さんをお願いして私は緊急で入院し、2015年3月3日にペースメーカーを体内に取り付けてもらいました。退院後も介護する事が多く、ヘルパーさん、看護師さんの居ない時に水をこぼしたり、プリンを食べさせ

て欲しい、耳をそうじて欲しい、鼻が詰まって苦しい、頭がかゆいとか、それを伝える言葉が言えなくなり、ホワイトボードに記する事で更に声が出ないようになってきた。

2015年5月に私はすでに入会済の不老会の話をしました。主人は「自筆サインができるうちに書くからすぐに申し込む」とボードに書いて私に納得したとうなずいた。私が主人に献体（不老会）の入会を勧めたのはたぐさんの理由があります。一つは、妊娠中にかかった風疹のせいで長男に先天性白内障を発症しました。目が見えなくなって気付いた2歳9か月で1度目の手術、3歳4か月で2度目の手術、水晶体の白い濁りを取り除き手術は成功しましたが、幼児の視力回復の為のリハビリは大変でした。ぶ厚いメガネレンズから高校に行く時にコンタクトにしました。そして大学では美術に進み、今では目が見えているからこその仕事をしています。2013年に網膜剥離になりましたが手術を受け今では良く見えています。二つ目は、長男に続き1年後に長女が生まれました。体重1750グラム、仮死産でした。産科の先生に「死ぬかもしれません。女の子です。良く見ておきなさい。」と言われ、愛知県コロニーへ入院。45日後に手元に来た時は2400グラムに成長した娘。乳児でも毎日が訓練でした。月日が経つうちに脳性マヒの症状が出てきました。声の出しにくさ、手足の不随意、失調等。初めて一歩だけ歩いたのが2歳2か月、二歩目、三歩目はそれから2か月程かかりました。3歳の時、小脳失調による脳性マヒと診断されました。養護学校へ昭和56年度に入学。学校に10分位で行ける所に移り住み高等部卒業までの12年間、娘は勉強にリハビリにと頑張りました。20歳を過ぎた頃から障害者スポーツでスキーを、そして2年後、トライシクル（競技用三輪自転車）に挑み1998年にアメリカ、コロラドでの世界選手権で銀メダル2個、1999年にオーストラリア、シドニーでパラリンピック



「In The Clouds (Sunset)」

遺族(長男)の絵  
(アクリル画 エアープラシで作成)

プレ大会では銀メダル3個、2002年ドイツにて世界選手権女子で世界4位に、いずれも男女混合の試合です。この頃、私と娘は最高に幸せでした。国内では何十回と試合に出ています。「自分の体は自分で作らなければ」と言い、今も天候と体調が良い時は自主トレーニングに励んでいます。ちなみに娘は喘息、アトピーイレウス、鼻炎と戦いながら頑張っています。三つ目。私は48歳の時、心臓病（冠状動脈肺動脈瘻）で開胸手術をし、10年位は元気を取り戻しましたが、10年程前から不整脈、5年位前から心房細動の発作を起こすようになり、4年半前に名古屋大学附属病院にてカテーテルアブレーション手術をしました。3年経過しないうちに洞不全症候群にて2015年3月3日に緊急手術で体内にペースメーカーが取り付けられました。この頃は主人の介護と娘の世話と家事で毎日私自身死ぬかも知れないと思うほど大変で

生きていられるのが不思議なくらいでした。

四つ目。主人も病気の百貨店のようでした。結婚した時は胃潰瘍、半年目で痔瘻の手術、2度の交通事故によるむち打ちで入院。子どもできてからの肺結核、52歳頃から黄班部変性で通院治療中に尿路結石、腎臓結石。57歳に脳梗塞で入院。リハビリ後、60歳で脳動脈瘤7ミリの大きさ。65歳を過ぎた頃より食事中によくむせるようになり年々力も出せない。早く歩く事が出来ない。自転車に乗って転倒しメガネを割りケガをして帰ってきたり、我家の庭で転んだり一人で外出が出来なくなった。69歳でALSと診断、以後4年間を在宅で病氣と戦い、2016年4月13日に聖霊陽明ドクターズタワーに入居。74歳の誕生日を過ぎた8月の始め頃、私に「もう痛くて苦しいから死にたい」とボードに書き、次に「毒を盛って欲しい」と私に伝えた。死の前日、体中が痛く食べる楽しみも無く、呼吸は苦し

く動く事も出来なくなった主人は主治医にモルヒネをお願いしたのです。そして私達に看取られないまま2016年9月8日の朝、命を終わらせたのです。入居時には50キログラムあった体重は35キログラム程に減っていたそうです。でも、献体により角膜提供ですぐに役に立って私も子供達も「お父さんの角膜が誰かの目で生きてくれている」と喜んでます。大学病院に運ばれた遺体は医学の研究、進歩の為になっているんだと思うとやっぱり献体して良かったと思っています。我家のリビングには会社に行っていた当時の一番笑顔の写真とその横には愛知県アイバンク協会からの感謝状（厚生労働大臣）を掛け、私と娘は毎日声をかけています。そして家族4人が医学のお蔭で今まで生きてこれたことに感謝します。

## 「父」

思えば、最後意識がはっきりしなくなるまでしっかりとした父でした。思ったよりあっけなく逝ってしまいましたが、最期まで父らしかったと思います。

9月初旬体調を崩し入院することになりました。検査の結果、症状は相当悪くもう長くないとの診断を受けました。それ程悪いようには思えませんでした。その時から心の準備ができていたせいなのか、祖母もアイバンクに協力させていただいたせいなのか、父がそうなった時すぐにアイバンクへ連絡をと冷静に思えたのでした。一段落ついたのが真夜中に近かったのですが、電話で対応して

いただけ遅い時間でしたが先生がいらっしゃり、「高齢ですし、両眼をということでしたが、状態によっては片眼となるかもしれません。」との説明を受け、そういうこともあるのだと初めて知りました。1時間程で処理が済み、「すばらしい角膜でしたので、両眼とも大丈夫でした。」と言われ嬉しく思いました。これで父が生前、「どうせ燃やしてしまうのだから、使ってもらえるものは使ってもらいたい。」と言っていた気持ちに応えられた安堵の気持ちでいっぱいです。後日、お二人の方にお役に立てたのご連絡をいただき、父へ嬉しい報告もすることができました。

## （半田市） 榎原 黎子

曲がったことが嫌いでいつでもきちっとして、少しの嘘も見抜かれてしまうような真っすぐで鋭い眼差しのお父に叱られる時は、本当に恐ろしかった。でも、あの瞳が誰かの役にたっていると思うと、幼い頃、恐いと思っただけの眼差しが懐かしく、とても暖かく感じる気がします。

「お父さん、ありがとう」

そして、アイバンク協会様にも感謝しております。



# 角膜移植を受けられた方からのお礼の手紙（声）

角膜移植手術を受けられた方々から不老会へたくさんのお礼状が届いております。その一部をご紹介します。

拝啓

この度は、貴重な角膜をご提供いただき無事移植できましたこと、心からお礼申し上げます。

眼が完治し、大好きな車の運転を再開できる日を楽しみしております。

これもひとえに皆様のお蔭様。本当にありがとうございました。

敬具

(H.Y 28.2.28)

私は、平成28年3月に眼科杉田病院で左眼の角膜移植手術をしていただきました。

私にとっては、角膜移植手術などは遠い世界のことだと思っていました。

角膜を提供下さった方には感謝しなくては、「ありがとうございました」と心の中で手を合わせました。術後は順調に回復して段々と視力も良くなり、すべて角膜を提供下さった方のお蔭と心より感謝しながら、日々過ごさせて頂いております。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

(M.S 28.3.8)

初めてお便りをさしあげます。

私の主人は、さる2月29日(月)、緊急に角膜移植の手術を杉田病院にて受けました。

現在は、退院して通院の運びとなり経過も順調でございます。あの時、角膜がなかったなら失明していたところでございます。それを思うと角膜を提供していただけたことに、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

ほんとうにありがとうございました。

乱文乱筆にて失礼ながら一言お礼申し上げます。

(Y.I 28.3.22)

初めまして

今回11月13日に無事とても大切な角膜を提供していただき、大成功でした。

私は、今57才で3回移植しました。初めは右眼2回しましたが、あまり思ったより良好ではありませんでした。それから7年間待ってやっとチャンスが来ました。その間左眼はどんどん悪くなり外出は必ず娘についていってもらい、何とかガンバリました。私には、84才の母と2人年金暮らしをしています。父も、叔母もみんな角膜移植しています。私の子達3人のうち、2人遺伝で40歳過ぎには移植を覚悟していますけど、希望はもって生きてます。

今回3回手術した時、不思議な体験を初めてして、とても涙がでました。

提供してくれた人が、年齢、性別もわからないのに、眼を閉じて、9時消灯になっても、男女わからないけど、私のそばで「ニコニコ」笑ってとてもうれしそうに、そばにいるのがわかりました。

もっとお話したいことがありますが、ハガキ1枚で、お礼しか言えません。きっと私の中で色々、楽しいこと、いっぱい見せてあげます。

本当に、ありがとうございました。

(Y.N 28.3.24)

前略

不老会の皆様の尊いご意思により角膜の提供を受け、手術をして1週間になります。

今1人で歩くことが出来て、とても感謝しております。

提供して下さったドナー様の冥福をお祈り致します。

(K.S 28.9.20)

この度 不老会のご尽力に心から感謝の気持ちとお礼を申し上げます。

ドナーの方に角膜を提供して頂き移植の施術を受け、経過も良く視力も回復して喜んでおります。仕事にも復帰することができまして、楽しく頑張っております。

また、ドナーの存在の大切さに改めて再認識をさせられております。

ドナーの方に遺族がいらっしゃると思います。患者が本当に喜んでいることをお伝え頂けたら嬉しいです。

本当に、本当にありがとうございました。

短文をお許し下さい。

(患者 28.9.26)



## 「白内障について」

眼の構造をカメラにたとえた場合、レンズの役割をしている部分を水晶体といいます。まさにレンズのような形をしていて、虫眼鏡や拡大鏡のレンズのように中心部分が厚く、周辺にいくにしたがって薄くなっています。水晶のように透明ですが、硬くはありません。遠くのものを見る時にはその厚みが薄くなり、逆に近くのものを見る時には厚くなることで、ピントが合うように調節しています。

白内障はこの水晶体がいろいろな原因で濁ってくる病気です。昔は俗に「しろそこひ」と呼ばれていました。白内障になると、かすみを感じたり、ものが二重に見えたり、まぶしく見えるといった症状がでます。本来透明である水晶体に濁りがあるために、透過する光が散乱したりしてこのような症状が自覚されると考えられています。さらに混濁がひどくなると視力も低下します。これは透明な窓ガラスが徐々に磨りガラスのように変化することに例えられます。このような場合には眼鏡をしたり、作り替えても水晶体の混濁が改善する訳ではないので視力はほとんど改善しません。進行した場合には手術による治療が必要になりますが、医療の進歩した現代では、多くの患者さんにとって視力を含めた症状の改善が期待できるようになりました。しかしその一方で、医療環境が整っていない発展途上国などでは白内障は今も失明原因の第一位となっています。

白内障の原因として最も多いのが加齢によるもので老人性白内障といいます。早い人では40歳代から始まり、80歳代ではほぼ大部分の人にみられます。その他の原因として外傷によるもの、アトピー性皮膚炎によるもの、全身疾患に伴うもの、先天性のもの、薬剤の副作用によるもの、炎症性の眼の病気に続いておこるものなどがあります。

白内障の治療として、初期では点眼薬でその進行を遅らせる場合もありますが、治癒させることはできません。進行した白内障に対しては手術による治療が行われます。手術では約3mm程の創口から超音波で振動する特殊な吸引器を挿入して、濁って硬くなった水晶体を砕いて吸引します。このようにして水晶体を除去した後、眼内レンズと呼ばれる人工的なレンズを埋め込む方法が一般的に行われています。多くの患者さんにとってこの手術により視力改善が期待できますが、まれに合併症による重篤な視力障害が起こることもあります。手術時間が比較的短時間であることや日帰り手術が可能である場合もあるため、手術自体が簡単なものと安易に考えられている風潮もありますが、上述したように重篤な合併症が起こることもあります。手術による治療を選択するタイミングや注意点、合併症の可能性の有無などについて眼科医とよく相談することが重要です。



公益財団法人 不老会

## 医学のため 遺体を提供

私どもは、生をうけた以上、十分働き、楽しんで長寿を全うしたいものです。長寿を全うしたのちは、遺体を提供し、社会のために尽くすのがこの会です。大学の医学部・歯学部では、不老会よりの遺体で、学生の教育に当たっておられます。あなたの入会をお待ちしております。

事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目 10-19  
名古屋商工会議所ビル内  
TEL・FAX 052-203-4580

# 献眼 ありがとうございます

平成28年1月1日から12月31日までの間、130名の方に献眼していただきました。  
心から感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

(歳)

ご尊名	享年	ご尊名	享年	ご尊名	享年	ご尊名	享年
故 匿名	89	故 匿名	80	故 北川 史郎	74	故 朝日 美樹	45
故 傳 清	85	故 匿名	73	故 内田登代子	79	故 匿名	79
故 山口 芳子	82	故 原田みゑ子	85	故 匿名	85	故 中村美須枝	109
故 犬塚 文雄	54	故 酒井 幹治	80	故 匿名	100	故 久峯 ふさ	95
故 匿名	41	故 岩月 シナ	100	故 村山 久	61	故 古川 信子	87
故 匿名	81	故 花井 基	64	故 匿名	95	故 匿名	48
故 伊藤 春男	72	故 匿名	92	故 井上 昌司	89	故 榊原 俊次	85
故 山内 ちよ	84	故 匿名	68	故 匿名	81	故 中尾 秀子	67
故 林 恵資	67	故 山口 強	83	故 匿名	78	故 名和 月子	77
故 磯貝 信子	87	故 匿名	88	故 匿名	72	故 鰐部 英子	84
故 匿名	94	故 匿名	99	故 森井 昌平	84	故 玉木美智子	91
故 匿名	93	故 浅津 光子	71	故 匿名	44	故 匿名	85
故 匿名	64	故 匿名	84	故 鈴木 音彦	85	故 匿名	96
故 大澤 京子	89	故 匿名	77	故 中根 勝美	68	故 石川 幸子	85
故 匿名	84	故 三浦 弘子	68	故 川村 光子	90	故 鈴木 シゲ	92
故 井澤 輝好	85	故 長谷川充朗	75	故 川瀬すま子	83	故 小池 哲夫	79
故 匿名	68	故 木村 末子	87	故 後藤 嗣子	94	故 匿名	44
故 羽田野次子	91	故 竹内 勲	90	故 加藤 繁實	74	故 匿名	85
故 杉山みさ子	79	故 清水伊津子	83	故 匿名	54	故 野々村由子	94
故 加藤 信輔	87	故 匿名	80	故 伊佐治 武	86	故 佐治 守昭	75
故 立松 嘉男	92	故 蔭山 敏子	85	故 中村すみ子	68	故 匿名	61
故 匿名	63	故 高島 進	83	故 石原 和美	79	故 藤山 隆二	67
故 加藤 忠和	85	故 中川 康博	74	故 戸田 鈴子	86	故 牧 正己	69
故 匿名	88	故 匿名	78	故 北折 雅英	84	故 稲垣 静子	82
故 三輪 嘉夫	90	故 谷川 正也	74	故 徳田 忠雄	74	故 伊藤 重志	88
故 井出 清	78	故 匿名	73	故 村松 實	85	故 匿名	55
故 近藤 文子	85	故 石井 優	79	故 匿名	92	故 匿名	76
故 森野 桂子	82	故 浦田 二孝	79	故 匿名	108	故 一廣 慎二	53
故 山内 啓	89	故 太田喜代一	90	故 匿名	87	故 匿名	88
故 小倉 淳一	94	故 足立 留吉	73	故 松原 嘉利	82	故 匿名	85
故 橋本 洵子	75	故 内山 龍雄	94	故 杉田フミコ	85	故 岩田 昌子	87
故 本間 栄	87	故 匿名	93	故 佐々部証三	87		
故 小島 竜子	91	故 匿名	75	故 匿名	83		

## 献眼についてのお願い

献眼登録者が逝去された時は、ご遺族様などの関係者は、すぐ下記の連絡先までご連絡ください。  
24時間体制で待機しています。  
眼球の摘出は、死後6時間以内(冬期は12時間以内)に行わないと、使用できなくなりますので、すぐにご連絡ください。  
なお、献眼登録をしていなくても、ご遺族様の同意があれば献眼することが可能です。  
その場合も、ご連絡ください。

連絡先

**愛知県救急医療情報センター アイバンク窓口**  
**TEL (052) 262-1100**

臓器移植法が改正され、平成22年1月17日から、親族に対し、角膜を優先的に提供したいという意思表示をすることが可能となりました。  
(提供できる範囲は1親等で、待機患者として登録されていることが必要です。)

# 募金箱集計結果

(平成 28 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)  
合計 3,910,800 円  
(敬称略、五十音順)

## 【ライオンズクラブ】

安城南ライオンズクラブ	156,566円
蟹江ライオンズクラブ	15,912円
知立ライオンズクラブ	48,838円
津島ライオンズクラブ	114,206円
尾西ライオンズクラブ	30,720円
弥富ライオンズクラブ	40,165円

## 【一般】

愛知県眼鏡小売商協同組合	245,230円
株式会社ノービレ	10,090円

## 【眼科】

アイクリニック田中	3,686円
アイケア名古屋	6,823円
愛知医科大学病院	6,334円
あいち小児保健医療総合センター	7,986円
あおやま眼科	39,588円
朝倉眼科クリニック	45,290円
浅野眼科	5,947円
浅野眼科クリニック	85,773円
あじま眼科クリニック	36,325円
あま市民病院	30,867円
有木眼科クリニック	22,922円
有松眼科	4,000円
池間眼科	3,869円
一宮西病院	4,428円
いとう眼科	3,620円
犬山駅西病院	5,500円
今井眼科医院	3,000円
岩倉眼科医院	4,016円
岩澤眼科	8,110円
宇佐美眼科	17,300円
江崎眼科医院	10,420円
NTT西日本東海病院	5,084円
エモア眼科	3,000円
おおいし眼科	21,787円
おおぶ眼科クリニック	44,793円
奥田眼科	24,385円
おぐち眼科	54,967円
おぐり近視眼科・内科	3,024円
小野田眼科医院	41,079円
偕行会城西病院	1,922円
かいせい病院	74,776円
かぐやま眼科	5,552円
春日井眼科クリニック	6,269円
春日眼科	26,000円
かちがわ眼科クリニック	8,453円
勝川三宅眼科	1,832円
かとう眼科	3,000円
加藤眼科医院(西尾市)	13,129円
かとう眼科クリニック	6,225円
からき眼科クリニック	7,790円
荻谷眼科	8,542円
刈谷豊田総合病院	21,596円
河合眼科	38,442円
柿本クリニック	17,510円
川本眼科	18,017円
眼科宇野クリニック	26,891円
眼科杉田病院	45,967円
眼科富田クリニック	35,141円
眼科はせ川こうクリニック	2,593円
眼科広川クリニック	13,505円
眼科三宅病院	12,591円
眼科山田クリニック	2,267円
きくち整形外科眼科クリニック	5,908円
きょうかね眼科	2,270円
桐湖眼科	3,000円
黒部眼科	73,095円
桑山産婦人科・眼科	6,007円
小出内科眼科医院	18,000円
こうさか眼科	8,670円
厚生連 安城更生病院 院内売店	23,138円
厚生連 稲沢厚生病院	3,890円

厚生連 渥美病院	12,626円
こじま眼科	17,730円
小嶋病院	8,184円
コスモス眼科	9,569円
後藤記念豊橋眼科	10,000円
近藤眼科クリニック	1,077円
近藤療院眼科	18,516円
済衆館病院	3,368円
さかい眼科	9,604円
酒井眼科医院	7,402円
桜井眼科医院	8,480円
佐々眼科	30,000円
佐竹眼科	15,068円
さとし眼科クリニック	14,278円
さぬき眼科	1,905円
さととクリニック	7,946円
沢眼科クリニック	4,920円
さわの眼科	3,070円
塩瀬眼科	12,117円
しみず眼科クリニック	17,733円
中京病院	8,548円
神宮前眼科医院	7,652円
すえしげ眼科	11,760円
鈴木医院	4,986円
スズキ眼科	6,848円
鈴木眼科	8,651円
鈴木眼科医院(額田郡)	35,000円
鈴木クリニック	17,853円
スズムラ眼科医院	31,786円
すみれ野眼科医院	70,833円
聖霊病院	2,740円
説田眼科医院	5,000円
セントラルアイクリニック	2,813円
総合犬山中央病院	1,416円
総合上飯田第一病院	20,465円
泰玄会病院	66,809円
大雄会クリニック	9,485円
高川クリニック	15,000円
たかし眼科クリニック	4,723円
たかし眼科医院	7,802円
高島内科眼科	3,084円
高橋眼科	24,720円
田島眼科	12,943円
田中眼科	7,156円
タナベ眼科	11,098円
玉井眼科	12,231円
タマキ眼科	18,078円
田村眼科	2,130円
千秋病院	10,245円
千種駅前眼科	10,390円
知多眼科クリニック	11,234円
中京眼科	95,985円
津島市民病院	7,374円
寺田眼科	25,552円
東浦眼科医院	20,965円
公立西知多総合病院	10,000円
常滑市民病院	11,887円
とつか眼科	33,071円
富田眼科クリニック	5,201円
トヨタ眼科クリニック	34,740円
トヨタ記念病院	5,298円
豊橋市民病院	5,312円
豊橋南藤井眼科クリニック	10,000円
島居歯科眼科	19,162円
中尾眼科	6,310円
長坂眼科	19,032円
長坂眼科クリニック	14,953円
永田眼科クリニック	10,758円
中村医院眼科内科	10,055円
なかむら眼科	2,613円
長屋眼科	7,258円
名古屋アイクリニック	22,919円
名古屋市立東部医療センター	13,380円

名古屋第一赤十字病院	16,260円
名古屋大学医学部附属病院	1,125円
鍋田眼科医院	15,000円
成田記念病院	17,109円
南波眼科皮膚科	21,711円
なんよう眼科クリニック	9,650円
南陽病院	5,251円
新美眼科医院	11,306円
西垣眼科医院	118,514円
日進眼科クリニック	9,409円
丹羽眼科医院	44,420円
野村眼科医院	19,216円
則武眼科	8,579円
はた眼科クリニック	10,000円
はやかわ眼科	28,701円
早川眼科医院	17,681円
林眼科クリニック	10,247円
ひさだ眼科	8,784円
日比野眼科	11,774円
ひまわり眼科	15,012円
平岩眼科	30,292円
平田眼科	11,718円
平野眼科	20,610円
深見眼科(豊田市)	29,150円
藤田保健衛生大学病院	8,445円
ふなはし眼科	5,289円
碧南市民病院	12,000円
堀眼科医院	18,240円
本郷眼科クリニック	13,505円
ほんじ眼科クリニック	4,367円
ほんべ眼科	10,000円
毎日ドクター	31,002円
まえだ眼科	12,928円
松浦眼科医院	12,300円
松原眼科岩塚クリニック	1,156円
松原眼科	17,328円
松本眼科	4,133円
真野眼科	13,285円
みかわとよたクリニック	1,780円
水上眼科	5,758円
水上眼科耳鼻咽喉科	6,033円
水谷眼科医院	5,969円
水谷眼科診療所	5,946円
水野眼科	42,231円
三菱名古屋病院	2,400円
緑丘アイクリニック	20,000円
みやした眼科	21,322円
むらかみ眼科クリニック	13,935円
むろや眼科	10,792円
もとくら眼科	18,452円
森眼科(清須市)	3,623円
森眼科(弥富市)	4,169円
森永眼科クリニック	6,473円
矢ヶ崎眼科医院	35,000円
安間眼科	11,766円
矢藤眼科	20,006円
山崎眼科	48,572円
やまざき眼科クリニック	9,501円
山林眼科	5,090円
やまもと眼科	18,440円
弥生病院	4,154円
湯浅眼科	20,389円
湯口眼科医院	11,356円
よこさわ眼科	5,000円
横瀬医院	19,397円
よしおか眼科クリニック	20,430円
吉田医院	2,618円
吉田眼科	3,129円
よしだ眼科	3,258円
よしむら眼科	12,814円
よびつぎクリニック	8,965円

# ご支援・ご協力いただいた賛助会員

(平成 28 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)  
 特別会員 1 口 30,000 円  
 通常会員 1 口 3,000 円  
 合計 4,626,000 円  
 (敬称略、五十音順)

特別会員									
ライオンズクラブ関係									
《30,000 円》		愛知さくらライオンズクラブ		愛知中央ライオンズクラブ		海部ライオンズクラブ			
安城中央ライオンズクラブ		安城南ライオンズクラブ		安城ライオンズクラブ		一色ライオンズクラブ			
一宮サウスライオンズクラブ		一宮ライオンズクラブ		稲沢緑ライオンズクラブ		稲沢ライオンズクラブ			
犬山ライオンズクラブ		岩倉ライオンズクラブ		岡崎葵ライオンズクラブ		岡崎竜城ライオンズクラブ			
岡崎ライオンズクラブ		尾張旭ライオンズクラブ		春日井けやきライオンズクラブ		春日井さくらライオンズクラブ			
春日井中央ライオンズクラブ		春日井ライオンズクラブ		蟹江ライオンズクラブ		刈谷ライオンズクラブ			
吉良ライオンズクラブ		幸田ライオンズクラブ		江南ライオンズクラブ		小牧ライオンズクラブ			
瀬戸ライオンズクラブ		知立ライオンズクラブ		津島ライオンズクラブ		常滑ライオンズクラブ			
豊田加茂ライオンズクラブ		豊田東名ライオンズクラブ		豊田南ライオンズクラブ		豊田ライオンズクラブ			
豊橋ちぎりライオンズクラブ		名古屋 MJF ライオンズクラブ		名古屋イーストライオンズクラブ		名古屋ウエストライオンズクラブ			
名古屋城東ライオンズクラブ		名古屋城北ライオンズクラブ		名古屋天白ライオンズクラブ		名古屋中ライオンズクラブ			
名古屋東山ライオンズクラブ		名古屋ホストライオンズクラブ		名古屋本丸ライオンズクラブ		名古屋緑ライオンズクラブ			
名古屋みなとライオンズクラブ		名古屋名南ライオンズクラブ		西尾東ライオンズクラブ		西尾ライオンズクラブ			
丹羽ライオンズクラブ		額田ライオンズクラブ		碧南ライオンズクラブ		美浜ライオンズクラブ			
弥富ライオンズクラブ									
一 般									
《30,000 円》		ダイコク電機株式会社							
眼科関係									
《90,000 円》		愛知県眼科医会							
《60,000 円》		浅野 俊哉		柿崎 裕彦		杉田 知代			
《30,000 円》		浅野 俊樹		有木 仁之		池田 晃三		大石 文恵	
大澤 毅		神原 行浩		佐竹 成子		佐貫 真木子			
佐野 雅洋		杉田 威一郎		杉田 元太郎		杉田 潤太郎		杉田 征一郎	
鈴木 聡		鈴木 裕之		鈴木 万里子		高橋 亜紀		竹本 喜也	
中村 友昭		長屋 祥子		新美 勝彦		西垣 士郎		丹羽 巽	
野村 亮二		原 修哉		船橋 正員		堀 正剛		前田 征宏	
三宅 謙作		矢ヶ崎 倂司		安間 哲史		安間 正子			
個 人									
《30,000 円》		河野 琢洲							
通常会員									
ライオンズクラブ関係									
《10,000 円》		名古屋シニアライオンズクラブ		名古屋瑞穂ライオンズクラブ					
《6,000 円》		高浜ライオンズクラブ							
医師会関係									
《9,000 円》		足立 治夫							
《3,000 円》		佐藤 幸雄		地域医療機能推進機構中京病院				名古屋第一赤十字病院院長	
		名古屋第二赤十字病院		福井 和典		三ツ口 辰男			

眼科関係											
《20,000円》		加藤 京子	《18,000円》			水谷 聡	《15,000円》		南波 史子		
《12,000円》		桐 潤 恵嗣									
《10,000円》		北口 善之	小出 美穂子	澤 浩	高橋 靖弘	竹内 実三	竹内 廣	坪井 雄吾	寺崎 浩子		
		新美 佳苗	西垣 千代子	森 香夏							
《9,000円》		小椋 祐一郎	尾関 年則	河合 卓哉	黒部 直樹	小嶋 丈司	近藤 由佳	鈴木 一成	鈴木 東光		
東本 栄治	深見 久紀	山本 憲明	《8,000円》			伊藤 徳子					
《6,000円》		安藤 文隆	石川 亮	市川 琴子	稲垣 恭子	稲見 英樹	宇佐美 有子	内田 英哉	奥田 伸利		
加藤 精美	加藤 素子	工藤 大策	小嶋 義久	小林 千晶	近藤 寿美代	坂井 隆夫	笹野 久美子	笹野 信子	柴田 裕史		
鳥 貴久	高橋 正城	高柳 泰世	田中 三枝子	玉井 一司	東浦 亨子	東浦 功	中尾 美由紀	中村 直人	中村 英樹		
鍋田 裕司	丹羽 美佳	丹羽 勇志	早川 祥子	早川 みどり	平井 樹男	平井 美加子	廣川 仁則	前田 真奈美	山田 潔		
湯口 修次	若松 幸三	渡會 恒久	《5,000円》			富田 和代	坂 隆裕	三宅 三平			
《3,000円》		青山 繁樹	青山 裕美子	秋山 恵子	朝倉 光太郎	浅野 亮	芦荻 正幸	渥美 一成	荒井 北斗		
栗屋 忍	安藤 宏	安藤 寛	安藤 優子	安野 雅恵	井岡 大樹	池間 毅	市川 一夫	市川 翔	市川 玲子		
伊藤 文子	伊藤 正	伊藤 麻耶里	伊藤 光枝	伊藤 逸毅	今井 三矢成	今泉 征子	岩澤 暁	岩瀬 剛	岩田 美雪		
植田 豊一	上野 真治	宇佐美 公康	梅村 智恵	江坂 友里	江崎 順子	江崎 淳次	種田 光成	大岩 裕泰	太田 由枝		
大橋 和紀子	小笠原 康伸	岡田 夕香	岡部 純子	小口 宣夫	小口 優	奥村 康代	小栗 真千子	長田 三和子	加賀 達志		
片岡 恵子	加藤 良枝	兼子 裕規	神谷 桂	唐木 剛	河合 米子	川上 美歌	川本 英三	川本 麻也	菅 由子		
北川 周一	北川 周太	木全 一幹	京兼 郁江	桐 潤 惟義	久保田 敏信	高坂 昌志	後藤 明美	小南 あおい	小南 梓		
小南 太郎	近藤 順子	近藤 永子	近藤 瑞枝	近藤 三博	佐井 紹謙	酒井 壽男	榊原 友珠	櫻井 康二	佐々 美代子		
佐々木 優美	佐藤 之英	佐本 大輔	佐用 旭	澤野 徹	嶋 千尋	清水 英幸	下野 真宏	白井 博志	城山 敬康		
末繁 葉子	末森 央美	杉浦 康治	杉田 美穂	杉野 太郎	杉本 光生	鈴木 啓太	鈴木 直子	鈴木 福江	鈴木 雅丈		
鈴木 美保	鈴木 よし子	鈴木 善久	鈴木 文那	鈴木 好人	平良 尚子	平良 亮子	高木 麻里	高島 みすず	高橋 慎一		
高山 圭	滝 昌弘	武内 邦彦	武内 潤	武田 啓政	竹中 崇也	田島 紀美子	城 通代	田中 秀典	田中 浩人		
田中 雅子	田邊 和子	田邊 詔子	田邊 竹彦	田邊 直樹	谷川 篤宏	谷口 賢	谷口 正也	玉井 一江	玉井 浩子		
玉置 晋	津久井 真紀子	辻 恭子	恒川 太一	東浦 賢	戸塚 伸吉	富安 誠志	鳥居 良彦	内藤 智子	内藤 尚久		
長木 康典	長坂 誠	中野 友哉子	中村 彰	中村 富雄	成相 由依	成田 祥子	新美 雅彦	新美 良子	楡 孝子		
丹羽 敬	丹羽 英康	野崎 実穂	野々部 典枝	野村 秀樹	野村 僚子	芳賀 鉄也	長谷川 亜里	長谷川 公	長谷川 康紀		
畑 徳昌	服部 かつる	八鳥 京子	服部 博之	林 登代美	林 博文	原田 和加子	久田 廣次	平岩 貴志	平岩 紀子		
平岩 道正	平田 国夫	平田 憲史	平田 文郷	平野 啓治	平野 耕治	廣島 康二	福喜多 寛	藤原 圭人	振本 常弘		
古田 節子	堀田 和男	堀 和正	堀口 正之	前田 真理子	馬嶋 明	馬嶋 清如	馬嶋 紘策	松浦 宏允	松田 泰輔		
松原 明久	松原 忠久	松原 広樹	御子柴 雄司	水上 寿江	水口 忠	水谷 貴宏	水野 孝子	水野 祥之	三田村 勇人		
南 想	宮木 恭子	宮木 健一	三宅 太一郎	三宅 千佳子	三宅 悠三	室谷 真美	森 佳月子	森 林平	盛岡 京子		
森永 敏文	森永 ゆい子	森本 絵美	矢ヶ崎 克哉	安井 修	安里 崇徳	安田 俊介	安間 哲宏	矢藤 仁久	山崎 淳		
山崎 俊	山下 啓介	山田 寿一	山林 茂樹	山本 真之	山本 康明	楊 睦煌	横尾 夏代	横沢 貴子	横山 郁文		
横山 翔	横山 朝美	横山 吉美	吉岡 均	吉田 智彦	吉田 則明	吉田 陽子	渡辺 三訓				
個人											
《12,000円》		増田 フサエ	《10,000円》			小久保 左門	原 瀬 強	藤原 洋子			
《6,000円》		鶴海 俊孝	高野 利恵子	土井 義昭	本多 なみ	《5,000円》		小池 和子	矢嶋 申兌		
《3,000円》		青木 慧子	芦本 光雄	伊藤 正樹	稲垣 佐喜男	犬飼 敏子	犬塚 勝正	井上 正	岩崎 康子		
宇佐見 治	梅木 俊雄	梅田 薫	梅村 雅子	浦野 美里	大岡 正広	大島 キヌ	大高電気株式会社		大高 敏陸		
大竹 昌	大見 俊行	岡田 とよみ	荻本 増彦	柿本 昌伸	可知 茂	加藤 朱実	加藤 たつ子	樹下 昌生	畔柳 東一		
甲野 かつ子	後藤 金平	小林 光成	小林 素子	近藤 さく子	榊原 有希	榊原 洋子	坂野 正康	坂元 信子	佐久間 善典		
佐藤 実奈子	里元 悠子	佐野 堯子	柴田 知代	柴田 弘之	柴田 雅子	清水 孝江	水藤 晴義	杉本 政子	鈴木 敬之助		
鈴木 正	鈴木 敏之	鈴木 文子	鈴木 美恵子	関戸 誠	高木 修	高橋 保	竹内 知子	竹岡 ウシ	多々内 文雄		
辰村 良雄	田中 小春	田中 利治	谷口 昌巳	田村 みゑ子	寺部 幸吉	遠山 康孝	戸川 静恵	時岡 秋美	所 征男		
中島 優子	長沼 戴子	成田 春二	原田 孝	伴 敏光	福井 智子	藤井 信也	藤村 増男	塹江 正昭	本間 聖郎		
松井 幸子	松成 義則	丸山 光子	水野 ひろ子	宮崎 敦子	宮沢 イミ子	村松 武則	森 秀美	森下 一義	山川 忠男		
山田 宣子	山田 ゆづみ	吉川 美雪	和田 善弘	匿名	匿名						

## アイバンク資金にご協力を

賛助会員 { 特別会員 1口 (年30,000円) 以上  
通常会員 1口 (年 3,000円) 以上  
寄付金 お志し

ご提供くださる方の募集や登録、目をいただきに行く費用など多額の経費が必要になります。この経費は賛助会費収入、寄付金などでまかなっております。皆様のご援助をお待ちしています。

寄付金(賛助会費を含む)に対して、申告により免税措置が受けられます。  
寄付金などの振込は、振込用紙をお送りしますので、当協会までお問い合わせください。

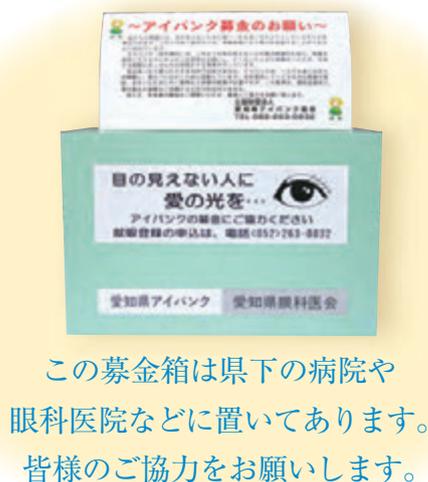
公益財団法人 愛知県アイバンク協会

# ご寄付ありがとうございました

(平成 28 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)  
合計 1,771,018 円  
(敬称略、金額順)

中井眞雄 (12 回分)	130,000 円	東浦ライオンズクラブ	9,666 円	阿部 博	3,000 円
尾木明子	100,000 円	遠藤直哉	7,777 円	飯田源治	3,000 円
武豊ライオンズクラブ	100,000 円	水藤晴義	7,000 円	石原政明	3,000 円
つばめ交通協同組合	95,505 円	松成義則	7,000 円	井上久美子	3,000 円
高津修市	60,000 円	伊藤祐子	6,000 円	井上信子	3,000 円
田中一字	50,000 円	岩瀬昭一・岩瀬 綱子	6,000 円	井ノ口ひとみ	3,000 円
名倉幸男	50,000 円	西川弘和	6,000 円	今井登志子	3,000 円
一宮東ライオンズクラブ	30,000 円	早川五昌 (2 回分)	6,000 円	今井とみ	3,000 円
近藤弘行	30,000 円	村田よし子	6,000 円	岩瀬美佐子	3,000 円
社本宮明	30,000 円	青井邦夫	5,000 円	岩瀬好弘	3,000 円
橋本玲子	30,000 円	青山映江	5,000 円	宇佐美佳代子	3,000 円
久田あかね	30,000 円	天野賢一郎	5,000 円	内田光子	3,000 円
鈴木より子 (2 回分)	24,000 円	石井喜美代	5,000 円	大井一美	3,000 円
栢森新治 (4 回分)	17,200 円	今村桂三	5,000 円	大河内純子	3,000 円
常滑ライオンズクラブ	15,051 円	岩瀬文雄	5,000 円	大島秀一	3,000 円
江南ライオンズクラブ 細野和久	14,739 円	大西照夫	5,000 円	太田武彦	3,000 円
渥美敏梧	10,000 円	小笠原かよ子	5,000 円	大塚章子	3,000 円
宛名印刷機製造株式会社	10,000 円	岡田尚子	5,000 円	岡田幸子	3,000 円
石黒久夫・石黒真理	10,000 円	笥八郎	5,000 円	岡田信吾	3,000 円
磯村美佐子	10,000 円	加藤健	5,000 円	荻野邦夫・荻野 八千代	3,000 円
伊藤一鋭	10,000 円	鎌田美知子	5,000 円	奥村順子	3,000 円
大石モータース株式会社	10,000 円	神谷鋼彦	5,000 円	片岡克己	3,000 円
大島滋子	10,000 円	亀山邦男	5,000 円	加藤治良	3,000 円
小川恵司・小川 君子	10,000 円	鬼頭敬恵	5,000 円	加藤八神	3,000 円
加藤史典	10,000 円	栗原美枝	5,000 円	加藤洋是	3,000 円
河津みどり	10,000 円	杉浦律	5,000 円	加藤淑子	3,000 円
木戸忠雄	10,000 円	杉本玲子	5,000 円	神村典子	3,000 円
黒川糸子	10,000 円	中尾美佐子	5,000 円	木村清次郎	3,000 円
斉藤茂・斉藤 伸子	10,000 円	中田寿美男	5,000 円	京條美代子	3,000 円
佐野 徹	10,000 円	永田孝夫	5,000 円	越山直子	3,000 円
篠原謙一郎	10,000 円	永谷ゆかり	5,000 円	児玉喜代美	3,000 円
清水克幸	10,000 円	野澤寅一	5,000 円	小林幸保	3,000 円
鈴木孝代	10,000 円	福島宏司	5,000 円	駒澤美都男	3,000 円
鈴木 亨	10,000 円	藤井民子	5,000 円	小松清子	3,000 円
高橋俊明	10,000 円	松井静枝	5,000 円	近田紘一	3,000 円
竹田晃与	10,000 円	松本武夫	5,000 円	近藤郁穂	3,000 円
武田 鋼	10,000 円	三浦恵美	5,000 円	斉藤 昭	3,000 円
田中幸子	10,000 円	峯田スミエ	5,000 円	榊原武男・榊原 めぐみ	3,000 円
徳倉美知子	10,000 円	武藤洋子	5,000 円	笹岡千秋	3,000 円
徳田美津子	10,000 円	村瀬二郎	5,000 円	佐藤精一	3,000 円
長崎和子	10,000 円	山口照義・山口 鈴代	5,000 円	佐藤まつの	3,000 円
名古屋医師協同組合 名古屋臨床検査センター	10,000 円	米澤 房雄・米澤 かず子	5,000 円	佐野節子	3,000 円
福島雄一郎	10,000 円	匿名	5,000 円	佐原弥生	3,000 円
藤田秀幸	10,000 円	池田宏一 (2 回分)	4,000 円	柴田ユカリ	3,000 円
松本依子	10,000 円	浅井昭治	3,000 円	下田清美	3,000 円
宮田直美	10,000 円	浅井晴代	3,000 円	神野康明	3,000 円
宮地慶子	10,000 円	朝倉千佳子	3,000 円	鈴木みどり	3,000 円
匿名	10,000 円	浅野歌子	3,000 円	鈴木良介	3,000 円
匿名	10,000 円	浅野真平	3,000 円	高橋法子	3,000 円

滝 沢 信 一	3,000 円	森 本 まさみ	3,000 円	平 野 十四子	2,000 円
棚 橋 千津子	3,000 円	山 本 光 夫	3,000 円	星 野 モト子	2,000 円
谷 原 實	3,000 円	山 本 安 江	3,000 円	堀 嘉根次	2,000 円
玉 泉 院	3,000 円	山 本 康 裕	3,000 円	松 尾 光 代	2,000 円
寺 沢 啓 子	3,000 円	横 井 壯 汎	3,000 円	蓑 島 はま江	2,000 円
富 田 逸 子	3,000 円	横 関 幸 夫	3,000 円	村 田 弘 美	2,000 円
富 田 てる子	3,000 円	横 山 幹	3,000 円	山 住 隆 二	2,000 円
富 田 紀 子	3,000 円	吉 見 正 文	3,000 円	匿 名	2,000 円
長 尾 敬 子	3,000 円	若 狭 谷 公 子	3,000 円	竹之内 英 昭	1,080 円
長 坂 和 幸	3,000 円	渡 辺 和 代	3,000 円	浅 井 真 奈 美	1,000 円
中 嶋 静 夫	3,000 円	匿 名	3,000 円	伊 奈 明	1,000 円
中 西 峰 子	3,000 円	匿 名	3,000 円	上 野 修	1,000 円
中 根 キヨ子	3,000 円	匿 名	3,000 円	内 田 光 秋	1,000 円
中 村 尚 彦	3,000 円	浅 田 啓 之	2,000 円	相 賀 貞	1,000 円
成 富 久 枝	3,000 円	伊 藤 静 江	2,000 円	大 西 良 信	1,000 円
丹 羽 家代子	3,000 円	伊 藤 直 美	2,000 円	金 原 淳	1,000 円
祢 宜 田 美 治	3,000 円	稲 垣 富 子	2,000 円	久 保 田 将 夫	1,000 円
野 田 みや子	3,000 円	院 南 正 彦	2,000 円	後 藤 道 治	1,000 円
早 川 シゲ	3,000 円	梅 田 薫	2,000 円	小 林 慎 治	1,000 円
林 伸 二	3,000 円	大 林 智 彦	2,000 円	重 野 よしえ	1,000 円
林 義 子	3,000 円	岡 田 富 江	2,000 円	菅 原 八重子	1,000 円
深 津 敦 子	3,000 円	奥 村 久美子	2,000 円	杉 浦 貴 子	1,000 円
伏 木 智 子	3,000 円	樫 尾 昭 子	2,000 円	鈴 木 かづ子	1,000 円
星 月 俊 典 司	3,000 円	梶 本 昇・梶 本 清子	2,000 円	長 谷 川 恭 代	1,000 円
保 田 修 司	3,000 円	川 村 さつき	2,000 円	林 玉 子	1,000 円
松 野 百合子	3,000 円	国 安 伸 二	2,000 円	広 田 貞 己	1,000 円
松 本 尚 子	3,000 円	近 藤 裕 之	2,000 円	洞 田 泰 子	1,000 円
三 島 義 久	3,000 円	下 村 幸 裕	2,000 円	堀 口 節 子	1,000 円
水 田 節 代	3,000 円	杉 浦 美 江 子	2,000 円	卷 田 政 敏	1,000 円
水 野 隆 博	3,000 円	杉 江 加 代 子	2,000 円	万 年 富 也	1,000 円
溝 口 光 雄	3,000 円	杉 江 尋 美	2,000 円	村 田 裕 之	1,000 円
三ツ口 法 子	3,000 円	多々内 文 雄	2,000 円	山 内 季 美 枝	1,000 円
御 苗 耀 子	3,000 円	橋 ゆかり	2,000 円	山 本 和 代	1,000 円
宮内 宣忠・宮内 秀子	3,000 円	都築 勝・都築 三沙子	2,000 円	山 本 福 一	1,000 円
宮 崎 真 里 子	3,000 円	野 村 美 佐 子	2,000 円	吉 村 昭 正	1,000 円
望 月 浩 三・望 月 幸 代	3,000 円	早 川 勝	2,000 円	米 倉 折 実	1,000 円



この募金箱は県下の病院や  
眼科医院などに置いてあります。  
皆様のご協力をお願いします。

### ● 角膜移植って?!

● 角膜は眼球の最前部にある黒目と呼ばれる透明な組織です。角膜の病気としては円錐角膜・水疱性角膜症・細菌またはウイルス感染症・角膜白斑・角膜変性症・ジストロフィー・外傷など様々ですが、このような病気や外傷で白く濁ってしまった角膜を透明な角膜と取り替える手術を角膜移植といいます。

● 角膜が透明であれば、近視・遠視・乱視・老眼・白内障・緑内障・年齢に関係なく献眼ができます。

● 感染の恐れのある病気での死亡の場合は献眼できません。

● 現在、角膜疾患のための視覚障害者は1万9千人\*もあり、角膜移植を心待ちにしている人は全国に平成28年12月末で2,011人です。

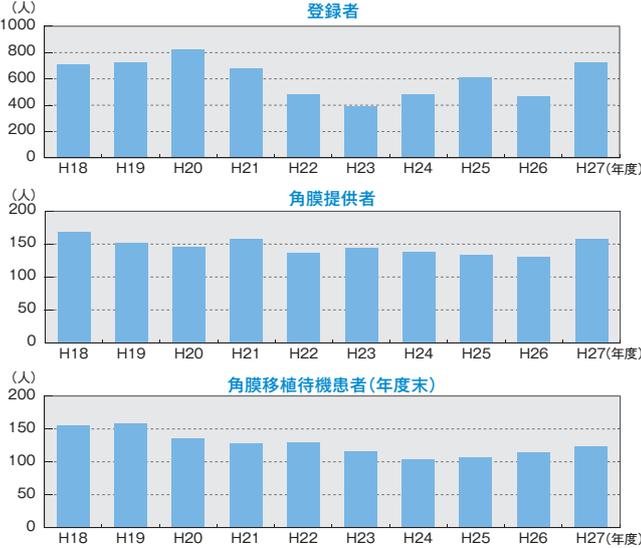
\*平成18年度厚生労働省身体障害者実態調査

角膜移植は  
人から人への  
愛の光の架け橋

# 平成27年度事業実績 (主な概要)

- 1 登録者 726人
- 2 角膜提供者 158人
- 3 角膜移植待機患者(平成28年3月31日) 124人
- 4 角膜提供登録申込書付きリーフレットを作成配布した。(25,000部)
- 5 ポスターを作成配布した。(400部)
- 6 眼球の安全性確保のため、血液検査を実施した。(153件)
- 7 会報「愛知県アイバンク」第61号を発行配布した。(20,000部)
- 8 献眼者に弔電 56件

## ●眼球提供登録者・献眼者・移植患者待機者の10年の推移



## ●貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

I 資産の部				
1. 流動資産				
科目	当年度	前年度	増減	
(1) 現金預金				
現金	34,969	9,394	25,575	
普通預金	7,016,157	11,351,438	▲4,335,281	
定期預金	4,080,000	4,080,000	0	
郵便預金	14,517,424	8,658,507	5,858,917	
現金預金合計	25,648,550	24,099,339	1,549,211	
(2) その他流動資産				
未収金	6,670,000	6,570,000	100,000	
前払金	47,460	82,740	▲35,280	
その他流動資産合計	6,717,460	6,652,740	64,720	
流動資産合計	32,366,010	30,752,079	1,613,931	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	117,529,480	117,529,480	0	
基本財産合計	117,529,480	117,529,480	0	
(2) 特定資産				
建物	4,847,868	5,069,816	▲221,948	
土地	4,044,860	4,044,860	0	
什器備品	1,872,202	2,830,718	▲958,516	
退職給付引当資産	2,486,511	3,205,079	▲718,568	
ソフトウェア	167,825	245,525	▲77,700	
特定資産合計	13,419,266	15,395,998	▲1,976,732	
(3) その他固定資産				
什器備品	61,778	129,146	▲67,368	
ソフトウェア	30,713	59,063	▲28,350	
その他固定資産合計	92,491	188,209	▲95,718	
固定資産合計	131,041,237	133,113,687	▲2,072,450	
資産合計	163,407,247	163,865,766	▲458,519	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	9,239,083	8,268,014	971,069	
預り金	103,034	81,791	21,243	
流動負債合計	9,342,117	8,349,805	992,312	
2. 固定負債				
退職給付引当金	2,486,000	3,205,000	▲719,000	
固定負債合計	2,486,000	3,205,000	▲719,000	
負債合計	11,828,117	11,554,805	273,312	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
国庫補助金	50,400	63,000	▲12,600	
指定正味財産合計	50,400	63,000	▲12,600	
(うち特定資産への充当額)	(50,400)	(63,000)	(▲12,600)	
2. 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)	151,528,730	152,247,961	▲719,231	
(うち特定資産への充当額)	(117,529,480)	(117,529,480)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(10,882,866)	(12,127,998)	(▲1,245,132)	
正味財産合計	151,579,130	152,310,961	▲731,831	
負債及び正味財産合計	163,407,247	163,865,766	▲458,519	

## ●平成27年度 正味財産増減計算書

(円)

I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
科目	当年度	前年度	増減	
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	322,920	312,874	10,046	
基本財産運用益計	322,920	312,874	10,046	
特定資産運用益				
特定資産受取利息	432	624	▲192	
特定資産運用益計	432	624	▲192	
受取会費				
特別会員受取会費	3,500,000	3,510,000	▲10,000	
通常会員受取会費	1,773,000	1,483,000	290,000	
受取会費計	5,273,000	4,993,000	280,000	
事業収益				
角膜炎手術料	32,870,000	30,000,000	2,870,000	
事業収益計	32,870,000	30,000,000	2,870,000	
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	1,320,000	1,320,000	0	
愛知県補助金収入	880,000	880,000	0	
名古屋市補助金収入	440,000	440,000	0	
受取民間補助金	1,000,000	1,000,000	0	
愛知県眼科医会補助金収入	1,000,000	1,000,000	0	
受取民間助成金	68,165	70,280	▲2,115	
日本アイバンク協会助成金収入	68,165	70,280	▲2,115	
受取補助金等振替額	12,600	3,521	9,079	
受取補助金等計	2,400,765	2,393,801	6,964	
受取寄付金				
受取寄付金	2,330,282	2,993,267	▲662,985	
募金収益	3,757,625	4,084,169	▲326,544	
受取寄付金計	6,087,907	7,077,436	▲989,529	
雑収益				
受取利息	2,671	9,489	▲6,818	
雑収益	150,000	100,000	50,000	
雑収益計	152,671	109,489	43,182	
経常収益計	47,107,695	44,887,224	2,220,471	
(2) 経常費用				
事業費				
給与手当	3,497,840	3,360,968	136,872	
福利厚生費	838,558	788,936	49,622	
会議費(事)	5,000	42,020	▲37,020	
旅費交通費	4,212,880	3,578,530	634,350	
通信運搬費	2,231,698	1,984,713	246,985	
減価償却費	1,662,350	2,673,628	▲1,011,278	
消耗什器備品費	829,440	12,744	816,696	
消耗品費	3,636,482	3,031,090	605,392	
修繕費	0	15,832	▲15,832	
印刷製本費	2,455,848	2,174,838	281,010	
支払リース料	70,243	5,443	64,800	
賃借料	158,399	128,348	30,051	
保険料	245,393	236,103	9,290	
諸謝金	13,806	30,848	▲17,042	
租税公課	73,600	73,650	▲50	
支払助成金	6,640,200	6,589,300	50,900	
委託費	6,052,032	5,801,115	250,917	
雑費	168,587	136,834	31,753	
事業費計	32,792,356	30,664,940	2,127,416	
管理費				
給与手当	9,431,000	9,106,856	324,144	
退職給付費用	634,000	557,000	77,000	
福利厚生費	2,040,815	1,552,349	488,466	
会議費	106,128	87,154	18,974	
旅費交通費	293,120	244,430	48,690	
通信運搬費	233,098	218,823	14,275	
減価償却費	206,692	280,310	▲73,618	
消耗什器備品費	829,440	0	829,440	
消耗品費	220,130	250,101	▲29,971	
修繕費	0	24,732	▲24,732	
印刷製本費	0	1,000	▲1,000	
光熱水料費	132,675	153,326	▲20,651	
支払リース料	227,816	211,406	16,410	
賃借料	113,400	113,400	0	
保険料	45,190	0	45,190	
租税公課	98,100	98,550	▲450	
委託費	370,378	327,600	42,778	
雑費	52,588	48,401	4,187	
管理費計	15,034,570	13,275,438	1,759,132	
経常費用計	47,826,926	43,940,378	3,886,548	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲719,231	946,846	▲1,666,077	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	▲719,231	946,846	▲1,666,077	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	▲719,231	946,846	▲1,666,077	
当期一般正味財産増減額	▲719,231	946,846	▲1,666,077	
一般正味財産期首残高	152,247,961	151,301,115	946,846	
一般正味財産期末残高	151,528,730	152,247,961	▲719,231	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	▲12,600	▲3,521	▲9,079	
一般正味財産への振替額計	▲12,600	▲3,521	▲9,079	
当期指定正味財産増減額	▲12,600	▲3,521	▲9,079	
指定正味財産期首残高	63,000	66,521	▲3,521	
指定正味財産期末残高	50,400	63,000	▲12,600	
III 正味財産期末残高	151,579,130	152,310,961	▲731,831	



## 会のうごき (平成28年1月～同年12月)

- 1月19日(火)** ●東京第一ホテル錦  
東海眼鏡協議会主催「新春互礼会」に出席
- 1月21日(木)** ●熱田神宮  
不老会主催「新春顔合わせ会」に出席
- 2月4日(木)** ●本会会議室  
常務理事会を開催
- 2月6日(土)** ●東京 国際フォーラム  
アイバンクワークショップセミナーに出席
- 2月18日(木)** ●ザ・ビー名古屋  
理事会を開催
- 3月4日(金)** ●東京 学士會館  
日本アイバンク協会評議員会に出席
- 3月7日(月)** ●ザ・ビー名古屋  
評議員会を開催
- 3月11日(金)** ●岐阜 岐阜大学サテライトキャンパス  
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会に出席
- 4月25日(月)** ●本会会議室  
愛知県補助金監査
- 4月27日(水)** ●平和公園  
1R・7R・9Rライオンズクラブ主催「献腎・献眼合同慰霊祭」に参列
- 5月13日(金)** ●平和公園  
不老会主催「献体者顕彰式並びに御名札納式」に参列
- 5月18日(水)** ●本会会議室  
監事監査
- 5月26日(木)** ●ザ・ビー名古屋  
理事会を開催
- 6月17日(金)** ●東京 学士會館  
日本アイバンク協会評議員会に出席
- 6月20日(月)** ●ザ・ビー名古屋  
定時評議員会を開催
- 7月22日(金)** ●東京 国際フォーラム  
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会及び全国アイバンク連絡協議会に出席
- 7月23日(土)** ●東京 国際フォーラム  
アイバンクワークショップセミナーに出席
- 8月18日(木)** ●本会会議室  
常務理事会を開催
- 10月4日(火)** ●名古屋市政会堂  
不老会創立55周年記念式典に出席
- 10月11日(火)** ●愛知県医師会館  
愛知県アイバンク創立40周年目の愛護デー記念式典を開催
- 10月18日(火)** ●愛知県医師会館  
目の愛護デー中央講演会を開催



つばめグループの精鋭部隊  
**チーム・エクセレント**

つばめグループ選りすぐりのドライバーが、ワンランク上の車両でワンランク上のサービスをご提供致します。

ワンランク上の  
おもてなし。

Tsubame Taxi Group

小グループでのお出掛けに  
**つばめジャンボ**



9名様までの、小グループでのお出掛けには、ゆったり快適なつばめジャンボがオススメです。

つばめタクシーグループ
☎ 052-203-1212

http://www.tsubame-taxi.or.jp

弔りこころ、大切な葬儀

葬祭費用積立て制度

「一柳葬祭センター」をご利用下さい

- 45万円コース、60万円コース、90万円コース、120万円コースの4つのコースをご用意しました。
- お客様のご要望にお応えします。「毎月一定額を積み立てる方式」または、「一括して納金する方式」があります。

- ◆お申し込み
- ◆お問い合わせ
- ◆資料請求は

TEL.052-241-6059

一柳葬具總本店グループ  
 経済産業大臣許可番号(互)第4006号

**一柳商事株式会社** 一柳葬祭センター  
 http://www.ichianagi-shouji.jp

イチヤナギ倶楽部

毎月の掛け金・年会費が不要。費用が大きく節減できる会員制度。

- 入会金1万円のみで掛金不要、基本価格の2割引と交通事故傷害保険の特典取得
- 相続、遺言、後見制度など相談先の紹介が受けられます

- ◆葬儀のお申し込み
- ◆お問い合わせ
- ◆事前相談は

TEL.052-251-9296

365日・24時間 一柳のスタッフが対応いたします!

創業140年の伝統と実績  
**株式会社 一柳葬具總本店**  
 http://www.ichianagi-sougu.co.jp



Working together for a healthier world™  
より健康な世界の実現のために

様々な病気に打ち勝つため、ファイザーは世界中で新薬の研究開発に取り組んでいます。  
周期的な新薬の創出に加え、特許が切れた後も大切に長く使われている  
エスタブリッシュ医薬品を医療の現場にお届けしています。

ファイザー株式会社 www.pfizer.co.jp

眼科医療の総合商社

## アイケアのコンシェルジュを目指します!

眼科機器メーカーでの約20年の経験を活かし、眼科医療のお手伝いを通して  
患者様のお力になり、地域社会で貢献できるようスタッフ一同努力していく所存でございます。  
何かお困りの際は、ぜひ一度ご相談ください。

代表取締役 加藤 慎二

アイケアのコンシェルジュを目指します!



## 株式会社 Eyecon (アイコン)

〒463-0074 愛知県名古屋守山区町北13番2号 つよみせいビル1D  
TEL:(052)778-7980 FAX:(052)778-7981  
E-mail:shinji.kato0705@gmail.com

### ワイドフィールド スキャニング スペキュラーマイクロスコープ



様々な角膜層を詳細に観察できる  
ハイグレードモデルが新登場!!

- ◆ 高画質・広範囲  
スリットスキャンによる鮮明でコントラストの高い画像取得を実現。  
0.65mm×0.48mmの広範囲で撮影できます。
- ◆ 様々な角膜層や部位を観察  
上皮表層部、実質、神経、内皮細胞等を観察できます。  
フォーカスを一定に保ったまま撮影部位を角膜輪部付近まで  
移動させて観察でき、同時に動画の記録も可能です。
- ◆ 解析ソフトウェアを搭載  
角膜内皮細胞自動解析機能を備えた専用ソフトウェア。  
患者データの管理も容易です。



角膜内皮細胞 観察例



角膜上皮細胞付近 観察例

### 移植角膜用スペキュラーマイクロスコープ

- ◆ 広範囲 1000×750μm の観察エリア (当社従来機比 約 2.6 倍)
- ◆ 新たな観察像「ドナーエンハンス画像」の取得※  
※CellChekD PLUS専用機能です



CellChekD PLUSでは従来のスペキュラー画像に加え、  
新たな観察像「ドナーエンハンス画像」を取得できます。  
角膜内皮細胞や実質層の内部組織、角膜上皮細胞等に  
おいて血痕や真菌、ケラトームのカット状態、死滅細胞、  
細胞の異常などの観察ができます。



スペキュラー画像

ドナーエンハンス画像

角膜内皮細胞同一部位 撮影画像例

各国アイバンクでの豊富な導入実績を誇る  
コーナン ケラトアナライザーの最新後継モデル。  
上位機種 CellChekD PLUSへのアップ  
グレードも可能です。

エンハンス照明を搭載した  
ハイエンドモデル。



CellChekD PLUS本体  
モデル: OD-15

株式会社 コーナン・メディカル

〒662-0976 兵庫県西宮市宮西町10-29 <http://www.konan.com/>  
西宮営業部: TEL 0798-36-3455 東京営業所: TEL 03-5337-2025

編集  
後記

アイバンクは、昭和51年に事業開始し、昨年(平成28年)に創立40年を迎えました。  
40年を迎えるにあたり、平成18年度から平成27年度までの10年間の「アイバンクあゆみ」と「アイバン  
クだより」を平行に原稿作りをしました。過去の資料を読むにつれて、諸先輩、関係者の努力により、今  
あることに改めて感じさせられました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、医学の進歩で角膜  
移植を取り巻く環境も大きく変わっていくと思います。角膜提供者の方に感謝しつつ、移植を待って  
おられる患者様が多くお見えになりますので、職員一同業務に励んでいきます。(事務局)

献眼の  
連絡は

愛知県救急医療情報センター  
アイバンク窓口

TEL (052) 262-1100